

# 令和6年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 1/2

名 前 放課後等デイサービス まどか園

スタッフ

管理者1名、児発管2名、保育士2名、社会福祉士2名、看護師5名(パート1名)  
介護福祉士1名、作業療法士2名(兼任1名)、理学療法士2名(兼任1名)  
支援員1名 合計18名 (回答者)18名

記入日 令和 7年 3月 26日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	16	2		スペースも適切と思います。
	② 職員の配置数は適切であるか	10	4	4	適切と思われますが、利用者数の増加に伴い配置数の増員を検討しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	6		トイレの改修工事も終了しバリアフリー化出ています。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	12		全体で情報を共有できるよう連携を図っていきます。
	⑤ 保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	11		評価表の内容を参考にし改善できるようします。
	⑥ この自己評価の結果を、事業者の会報やホームページ等で公開しているか	12	6		ホームページに掲載しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	11	1	改善につなげていきます。
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	14	4		他事業所と情報交換を行い他事業所で行われる研修会にも参加させて頂いています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	4	2	送迎時間のみで保護者様と情報交換を行っている為今後面談等を取り入れていきたい
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	9	2	基礎データを活用しつつ、より分かりやすいアセスメントの導入も検討している。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	7	1	担当チームが立案しており今後も様々な活動を立案していきたい。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12	6		担当チームが会議をしながらバリエーションももっと増やしていきたい。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	10		利用時間に合わせた課題や活動を設定し支援につなげていきます。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後デイサービス計画を作成しているか	12	5	1	一人一人の特性や個性を生かし個別や集団の活動を組み合わせ作成していきます。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	10	1	連絡事項や保護者からの情報を共有し、役割を決め日々の支援を行っています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6	10	2	終了後は保護者への伝達事項や保護者からの情報を共有し連携を図っています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	14	4		日々の様子を支援記録に残し、問題点は職員で間で改善策を話し合っています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	5	2	担当者会議やご家族からの情報を活用し支援内容の見直しなどを行っています。
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	10	1	今後充実させていきます。	

その他・意見・提案等

# 令和5年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 2/2

名 前 放課後等デイサービス まどか園

スタッフ

管理者1名、児発管2名、保育士1名、社会福祉士2名、看護師4名(パート1名)  
 介護福祉士1名、作業療法士2名(兼任1名)、理学療法士2名(兼任1名)  
 児童指導員1名、支援員2名 合計18名(回答者)18名

記入日 令和 7年 3月 26日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
関係機関や保護者との連携	⑳ 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	13	5		児発管、リハビリ、看護師、保育士など支援に関わっている人が参加しています。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	18			必要時に学校や担任の先生方と連携を図り対応しています。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	16	2		一年毎に主治医より指示書を頂いています。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	9		利用前には事前に連絡をとり情報を頂くようにしています。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	15	3		卒業前の担当者会議には必ず参加し、情報の収集・提供・共有を行っています。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	9	1	必要と思われることについては研修の相談や連携を図っていきます。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子供と活動する機会があるか	1	8	9	地域の中で交流活動ができるように検討していきます。
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	10	2	定期的な協議会へ参加しています。
	㉘ 日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	15	3		送迎時や連絡帳を活用し、小まめに連絡を取り連携を図っています。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	14	1	必要な時にはご家族と連携を図り支援を行っています。
保護者への説明責任等	⑳ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	7		丁寧に説明するよう心掛けており、不明な場合は都度問い合わせ頂くようしています。
	㉑ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	7		相談内容に応じた助言を行い、専門的な部分での支援も心掛けています。
	㉒ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		12	6	日中・夜間事業を行っているため、日程調整が難しいが今後検討中です。
	㉓ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	6		迅速かつ真摯に対応しています。
	㉔ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	5	1	広報誌を発行しているが、今後はSNSやスマートフォンの活用も検討していきます。
	㉕ 個人情報に十分注意しているか	15	3		鍵付き書庫にて保管しています。
	㉖ 障がいのある子どもや保護者等との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	14	4		一人ひとりに合わせ配慮を心掛けています。
	㉗ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	1	16	1	感染対策を行いながら小規模で開催している
非常時等の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に通知しているか	12	6		契約時や必要時に応じてお知らせしています。
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	16	2		年3回の訓練を実施し安全かつスムーズな非難ができるよう検証も行っています。
	㉒ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	16	2		全職員が研修会等に参加し周知しています。
	㉓ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	12	6		必要時には職員全体で話し合い、ご家族にも相談・説明をしながら対応しています。
	㉔ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	15	3		主治医から指示書を頂き、安全に食事提供が出来るよう配慮しています。
	㉕ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	16	2		都度作成し、事故の原因を職員全体で話し合い、再発防止に努めています。